

バンコク ビジネスサポーター 辻本 浩一郎

自己紹介 辻本 浩一郎

M&Aグループとして、タイのビジネスサポーターを2011年より拝命しております。2017年4月、前任の富永より引き継ぎました。

現在、グループ計6社、日本人計10名で、日々奮闘しています。



タイ当地には3つの「あ」がございます。「あせらず」「あわてず」「あきらめず」3つの「あ」の精神で、業務に邁進しつつ、タイの有益な情報を皆様にお届けできればと存じております。

今後とも、何卒、よろしくお願い申し上げます。

会社概要

M&Aグループ



M&Aグループはタイでのビジネスに関するすべてを、6つの機能（コンサルティング・法律/会計・税務/ビジネスセンター/セキュリティ/会計監査/IT）でワンストップ・フルサポートいたします。

豊富な実績、また独自の情報ソースとノウハウを生かし、皆様のトラブル・シューターたることをモットーとしております。

[WEB SITE]

<http://www.m-agroup.com>

タイ バンコク こんな国こんな都市

タイに初めて来られる大抵の方が、まずバンコクを経験されるのではないのでしょうか？ バンコクにも数多くの観光名所がありますが、まずは王宮。そして、タイ・マッサージや涅槃仏で有名なワット・ポー。チャオプラヤー川を渡って、別名「暁の寺」と呼ばれるワット・アルン。これら観光名所は、ラタナーコーシンという、バンコク発祥の地域に立地しています。このエリアは、古き良きバンコクの歴史の記憶が染付いた建造物が多く、実は、今でも当時の街の様子を直接的にうかがい知ることができます。

バンコクは、一説にはロサンゼルスモデルに計画されてきたとも言われているようですが（?）、このラタナーコーシンというエリアだけは、1782年、ラーマ1世から始まった都市バンコクのその当時の息遣いを今でも感じることができると言われてしています。

タイ王国は周辺諸国が次々と欧州列強の植民地となっていく中で、唯一、植民地化を免れました。首都バンコクは、周辺国に比べると、欧州の主義・主張、思想があまり染付いていない都市の様相を呈していると言えます。

バンコクは、都市動脈である幹線道路を必要に応じて無計画に敷き、その動脈をつなぐ役割としての毛細血管である路地「ソイ」も無計画に張り巡らしてきた結果、「世界最悪の交通渋滞」との名高い都市を形成するにいたりました。

基本的な土地所有・利用を明確にしない結果として、超高層ビルの脇にひしめくスラムも無視できない問題です。



暁の寺と呼ばれる
ワット・アルン



タイで最高の地位と格式を誇る仏教寺院
ワット・プラケオ（王宮）

※ 現地の経済関連情報の収集提供、展示会等への出展協力、ビジネスマッチング及び便宜供与などを行っていますが、現地におけるアテンドに必要となる経費は有料となる場合があります。～詳しくは国際ビジネス支援センターまで～